

HEART REPORT

第56期 中間報告書

平成24年2月1日～平成24年7月31日

(証券コード:7956)

CONTENTS

1	トップインタビュー	7	当第2四半期累計期間の経営成果
3	事業一覧	8	主な経営指標
5	ビジョンの私	9	トピックス、株主アンケート、会社概要
6	私とビジョン	10	株式の状況など

スーパージャケットをつけたら、
おじいちゃん、おばあちゃんも元気になる
ふしぎなジャケットです。
いつまでも元気でいられる、すてきなジャケットです。

公益社団法人発明協会 第34回未来の科学の夢 絵画展 幼稚園の部 奨励賞
スーパージャケット
曙幼稚園(沖縄県) 佐久本 遥菜ちゃん



トップインタビュー

PIGEON

愛を生むは愛のみ。

経営理念「愛」

妊娠、出産、子育て、そして介護を通して、手助けを必要とするすべての人々に、『愛』を具体的な商品やソフトサービスの形にして提供しています。

代表取締役社長

大越 昭夫

Q.1

第56期第2四半期累計期間（中間期）決算の総括・評価を聞かせてください。

A

当中間期決算は、当初予想を上回って推移し、売上高は312億7百万円（前年同期比9.8%増）、経常利益は32億66百万円（前年同期比58.2%増）、四半期純利益は19億10百万円（前年同期比57.3%増）と、大変好調な業績となりました。

好業績を最も牽引したのが中国事業で、前年同期比で約54%増、当初の計画に比しても約28%増となる売上の伸びを見せました。2012年は、中国で非常に縁起が良いとされる「辰年（ドラゴンイヤー）」でベビーブームとなっていますが、当社の中国事業にとっても10周年という節目の年です。2010年に直面していた流通面での課題を着実に克服し、グループ全体を力強く牽引する強い事業へと成長したことを嬉しく思います。

Q.2

その中国では、昨年第2工場が稼働しましたが、生産面ではどうでしょうか。

A

上海市の工場に続いて開設した江蘇省常州市の第2工場は、昨年3月に稼働を開始して以来、順調に生産を続けています。自社工場による内製化を図ったことで売上原価率が低減され、稼働率の向上に伴って生産性が向上し利益率も改善されるなど、販売のみならず生産面からも利益の拡大に寄与しています。今年7月には、乳幼児用紙おむつなどの生産に向けた第2期工事に着手しており、ますます期待がかかります。

Q.3

中国以外の海外事業では
いかがでしたか。

A

韓国、マレーシア、タイといった地域が伸びています。インドは輸入が主であるため為替で苦心していますが、現地通貨ベースでは健闘しており、ピジョンブランドも着実に浸透してきています。

Q.4

日本国内では今年7月にアマゾンで
ブランドストアを開設しましたが、
ネット通販の考え方を聞かせてください。

A

今後の販売チャネル・流通チャネルは大きく変わるとしています。ネット通販は国内でも伸びていますが、中国をはじめとして海外でも同様に伸びています。また、育児用品のみならず高齢者向けの商品においても、ネット販売が好調に推移しています。7月にamazon.co.jp内にピジョン専用のブランドストアを開設しましたが、今後も積極的に販路を拡大していきたいと思っています。

Q.5

ヘルスケア・介護事業は
いかがでしたか。

A

外部環境としては、国内だけではなく、中国・アジアでも高齢化が予測されるなど、今後市場は大きく伸びていきます。その一方で、国内での競争環境は大変厳しく、大企業の参入も目立ってきています。

ピジョンがこれまで国内外で成長できた要因は、哺乳びん・乳首という、開発面・性能面でも世界

一だといえる商品があったからです。当事業においても、育児用品における哺乳びん・乳首のような、揺るぎない核となる商品をしっかり作っていくことが鍵だと思っています。

Q.6

当中間期が終了し、2014年1月期を
最終年度とする第四次中期経営計画が
折り返しとなりました。これまでの評価と
今後の展望を聞かせてください。

A

中期経営計画においては、最終年度の売上高目標を733億円としています。昨年3月に発表したこの中期経営計画上での当期(2013年1月期)の売上高目標は658億円となっています。決算短信においては、当期の通期の売上高予想を649億円としておりますが、足もとの動向は大変強いペースで進捗しており、中国経済の成長鈍化や欧州の債務問題などといったマクロの景気動向に左右されにくいビジネスであることから、中期経営計画の目標値を達成できる見込みは十分あると思っています。

「GLOBAL Companyとしての自立」を標榜した中期経営計画の中でも積極的な拡大を目指している海外事業では、核となる中国において、今後新たにベビーフードや紙おむつの本格的な展開を予定しています。流通段階まで含めた品質管理が肝要なベビーフードは、すぐに全国販売とはなりません。こうした新商品の投入が、中国事業の拡大加速にさらに弾みをつけると考えています。

Q.7

最後に、株主・投資家の皆様に一言
お願いします。

A

「企業は人なり」といいますが、2007年に社長に就任して以来、人事制度の運用を徹底し、さらに、人材の育成にも注力してきました。その結果、良い意味で、従来のオーナー経営会社らしさが薄れ、欧米的なマネジメントスタイルの色濃いパブリックカンパニーへと変貌を遂げてきたように感じます。同時にグローバルレベルで、パワフルで有能な人材が増加しています。

過去10年間を振り返りますと、東日本大震災や取引先の経営破綻などにより、特別損失を計上せざるを得ない年もありましたが、ピジョンの売上は約1.8倍、営業利益は約2倍、投下資本は約1.5倍と、収益性、効率性ともに着実に向上しています。そして次の10年後を思い描いたとき、ピジョンは各事業のさらなる成長の「絵」も描けるようになっています。

株主の皆様への中間配当金は、前年同期同様に1株当たり44円とさせていただきますが、連結総還元性向もこのまま50%以上を維持しながら、今後も着実に右肩上がりの成長を続けていきたいと思えます。株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

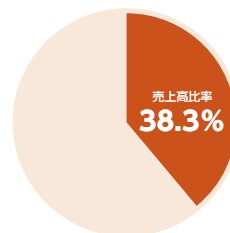
事業一覧



国内ベビー・ママ事業

取扱商品・サービス

哺乳関連用品／離乳関連用品／スキンケア用品／女性ケア用品
その他ベビー、ママ関連用品／IT事業／大型商品事業

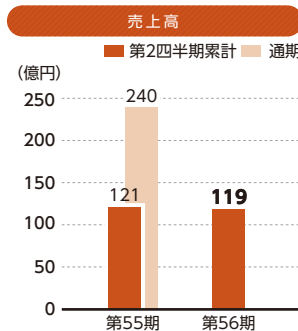


事業環境

出生数は2010年の107.1万人に対して2011年は105.7万人(推計)と、過去最低を更新する見込み。天災や先行き不安などから対象顧客層による買い控えや、低価格志向の傾向も強まっています。小売店の寡占化、卸売流通業界の再編等、当社を取り巻く環境は大きな変化が続いています。

強み・今後の展開

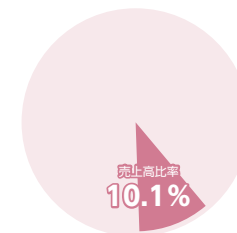
半世紀にわたる哺乳研究や、乳幼児発達研究から生まれる絶え間ない商品開発と改良により、「安全・安心・高品質」という極めて強いリーディング・ブランドとしての認知が浸透しています。
今後は大型商品事業の確立と拡大、女性ケアカテゴリの育成による商品カテゴリの拡充により、既存分野における収益性の向上を図ります。また、ネット通販を新たなチャネルとして強化しています。



子育て支援事業

サービス内容

保育サービス／事業所内保育運営委託／託児／
ベビーシッターサービス／幼児教育サービス

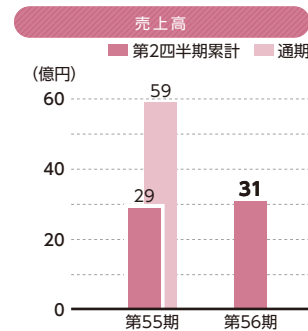
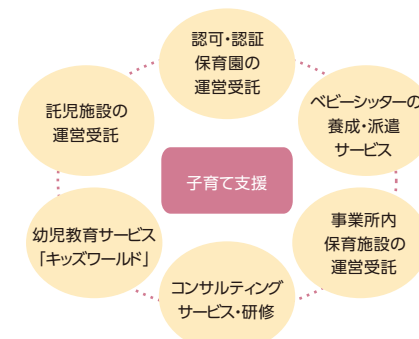


事業環境

子どもは欲しいが働き続けたい、育児をしながら復職したいという女性は増加しており、当社への期待、果たす役割も大きく、具体的には保育園の開設、多様な保育サービスの充実を図るなど、子育て支援サービス事業の展開には追い風が吹いています。

強み・今後の展開

育児用品で培った安心・安全のピジョンブランドのもと、「子どもの育ちを第一に」との考えに沿って推進しています。国内トップクラスの事業規模と質の高いサービス提供により、皆様から信頼を得ています。
今後は、人材育成システムの充実、サービス内容の拡充を進め、保育品質のさらなる向上を図り、着実な事業展開を継続していきます。

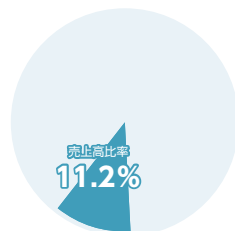


私たちのすべての事業は経営理念「愛」から生まれ、育っています。

ヘルスケア・介護事業

取扱商品・サービス

介護用品／老化予防用品／介護支援サービス



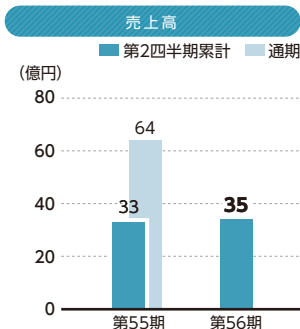
事業環境

2013年には高齢化率が25.2%と、国内人口の4人に1人が65才以上になると予想されています。競合各社の商品や営業活動も活発で新規参入事業者も数多い中、当社グループは育児で培った実績、信用、ブランドをこの分野でも活かした展開を図っています。

強み・今後の展開

お客様の“お困りごと”に応える商品企画力、そしてベビー用品開発で培った品質管理レベルの高さが当社の強みです。また、小売店向けおよび施設・病院向けの両方の販売ルートを持ち、情報提供イベントやコミュニケーション活動にも実績とノウハウを持っています。

今後は、ブランド認知向上、商品理解促進、重点商品カテゴリを深耕することにより、商品競争力の向上を図り、新規販売チャネルの開拓を積極的行います。



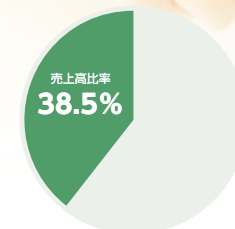
海外事業

取扱商品

ベビー、ママ関連用品

展開エリア

アジア：中国・韓国・シンガポール・インド 他／北米：アメリカ・カナダ 他／中近東：アラブ首長国連邦 他／その他：南アフリカ・イギリス・パナマ・ドイツ 他



事業環境

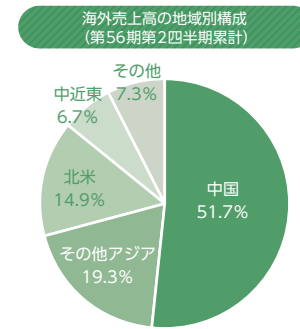
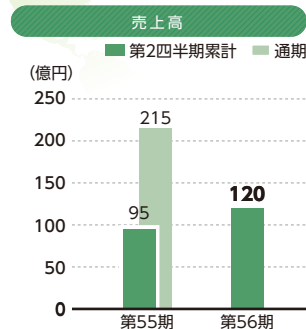
中国の年間出生数は1,500万～2,000万人と、日本の14～18倍といわれ、一方、米国の合計特殊出生率はおよそ2.1で、経済先進国の中でも比較的安定した水準にあります。東南アジア、インド、ロシア、中南米など成長が期待できる新興国への展開を、グループ企業の特長を活かしながら進めています。

強み・今後の展開

商品競争力の向上を図るとともに、新規販売チャネルの開拓をグループの成長ドライバーとして積極的な事業投資を行い、生産体制の拡充と事業運営体制の強化を図っていきます。中国では、既存代理店との提携強化を行うとともに、代理店のさらなる強化、常州工場の本格稼働に伴い、開発体制および内製体制の強化を図ります。北米、欧州においては、「mOmma」ブランドを核とした商品カテゴリの拡大を図り新規市場開拓へ着手します。



インドでのビジョンコーナー





He said!/
「事業本部長の石上光志です。」

執行役員 ヘルスケア・介護事業本部長
石上 光志

ご高齢の方には赤ちゃん違って年を重ねてこられた中での価値観や考え方があります。デザイン性やサイズの品揃え等も含め、商品開発や販売における私たちのこだわりが、ご高齢者へのリスペクト（尊敬、敬意）の気持ちを表すことにもつながると思っています。まだまだ発展途上ではありますが、日々、知見や経験を積み重ね、繰り返しの毎日ではなく積み重ねの毎日を通じて自分自身も成長していきたいと思っています。

「これからがこれまでを決める」という思いで取り組んでいますので、今後ともご支援よろしく申し上げます。

ピジョンの私

各事業本部のご紹介と、そのリーダーから皆様へのメッセージです。



ヘルスケア・介護事業本部

高品質なベビー用品を
長年手がけてきたDNAが、
ヘルスケア・介護商品にも活かされています。

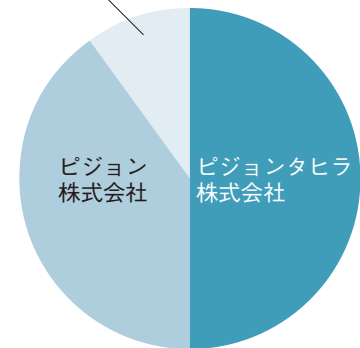
ヘルスケア・介護事業本部は、少子高齢化が進む国内で、適切な商品とサービスの提供を通じてご高齢者や介護者の方々に喜んでいただくことを使命としています。

数多くの競合の中でのピジョンの強みは、その商品開発力と幅広く網羅された販売チャネルにあります。多様なニーズがあるご高齢者向け商品には、現状コモディティ化されたものはほとんどありません。スキンケア・食具・シューズなど、多種多様な商品を扱うベビー・ママ事業で培われた開発力を、ご高齢者向け商品にも応用し、単品カテゴリに縛られずに幅広く商品開発できることは事業を進める上で優位性があります。また商品そのものにも、高品質なベビー用品を長年手がけてきたDNAが宿っており、その丁寧な作りこみと厳格な品質管理は他社商品との大きな差異化要因にもなっています。

今後は、歩行減退の研究をさらに進めながら、車いすを含む歩行補助に関連する商品カテゴリーを深く掘り下げていくと同時に、介護施設様への営業強化と介護保険制度下のサービス拡充を推し進めていきます。そして、ヘルスケア・介護事業を、ベビー・ママ事業に次ぐ国内第二の柱へと育てていきます。

販売構成（イメージ）

ピジョン真中
株式会社



昨年12月に新築したピジョン真中株式会社本社外観

私とピジョン

このコーナーでは、ピジョン商品のご愛用者、お取引先、マスコミ関係者、投資家、或いは地域の皆様方とピジョンとのかかわりについて、皆様からいただいた貴重なご意見をご紹介します。

商品・サービスに大満足なので、
私も同業者におすすめしています。



利用者様にあわせて高さを調節することができる「折りたたみ昇降テーブル」や皮膚の弱い職員の手を守るジェルタイプの消毒液など、安全で安心して使用できる商品が多いピジョンタヒラさんとはかなり長いお付き合いとなります。

平均要介護度 4.56 と重度の利用者が多い私たちの施設では、利用者様が職員を呼ぶためのコールを押せないことも多々ありますので、最近発売された離床予知アラーム付の「見守りセンサ」は、リスクマネジメント面からも非常に役に立っています。

車いすもピジョンのを使っています。商品を改良される時に、アームの角度や肘あてカバーの形、シーートの生地やデザインに至るまで、言い過ぎだと自認するほど多くの要望をお伝えしたのですが、それを

しっかりと受け止めて商品づくりをされる真摯な対応に、いつも感心しています。

「苦勞が多いお仕事では？」とよく聞かれますが、私たち自身も日々工夫を凝らし、ピジョンも現場の要望を即商品に反映して支えてくれますから、「大変な時ほど利用者様のために燃えるね。がんばれるね。」と、楽しみながらお仕事ができています。



東京湾を一望できる高台にあります。

介護老人福祉施設
シャローム
(神奈川県横須賀市)

副施設長 高瀬様

当第2四半期累計期間の経営成果

売上高は、中国における順調な事業拡大などにより、312億7百万円（前年同期比9.8%増）となりました。利益面におきましては、増収に加えて事業拡大に伴う生産拠点の稼動向上などにより、売上原価率が前年同期と比較し大幅に低下したことで、営業利益は32億25百万円（前年同期比54.5%増）、経常利益は為替水準が想定よりも円安米ドル高で推移したことに伴う為替差益の計上により営業外収益が増加したため32億66百万円（前年同期比58.2%増）、四半期純利益は19億10百万円（前年同期比57.3%増）と、前年同期実績を大きく上回りました。

国内ベビー・ママ事業

当事業の売上高は119億54百万円（前年同期比1.6%減）となりました。セグメント利益は、新商品を含めた内製品の生産増加による生産子会社での原価低減などもあり、売上総利益は前年同期比で増益となったものの、新商品の発売、新規事業拡大等に伴うマーケティング活動により販売費及び一般管理費が増加し、17億84百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

当事業におきましては、2月には、お子さまの「やってみよう!」気持ちを応援お風呂タイムを楽しむ「1才半からのあわあわおふろシリーズ」、電子レンジで簡単に手づくりケーキを楽しめる「1才からのレンジでケーキセット」、幼児期の「食べる」をサポートする食具「トレーニングおはし」、3月には、生後1ヶ月から使える赤ちゃん思いの機能搭載の背面ベビーカー「contento（コンテンツ）」と「contento+（コンテンツプラス）」を新発売しております。また、ブランド力強化のために注力しておりますダイレクト・

コミュニケーションの一環として実施しております「マタニティ・イベント」につきましては、当第2四半期連結累計期間において18回開催し、また、出産後の方を対象とした「ママクラス」を2回、さらに、妊娠準備を始める方を対象とした「プレマタニティ・イベント」を2回開催し、合計で約1600名の方にご参加いただきました。妊娠・出産・育児シーンの女性を応援する「クチコミ コミュニティサイト」である「ピジョンインフォ」の会員数は、新規加入会員の獲得により、順調に増加しております。インターネット・カタログ通販事業におきましては、7月に総合オンラインストア「Amazon.co.jp」内にマタニティ用品から育児用品まですべてを揃えることができるブランドストアを新たに開設しております。

子育て支援事業

当事業の売上高は31億59百万円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益は83百万円（前年同期比41.0%増）となりました。引き続き事業所内保育施設の運営受託をはじめとする営業活動を行っており、4月に認可保育園1箇所、事業所内保育施設3箇所、5月に事業所内保育施設1箇所の新規運営受託を開始し、サービス内容の質的向上を図りながら、順調に売上を拡大しております。

ヘルスケア・介護事業

当事業の売上高は35億10百万円（前年同期比6.3%増）となりました。セグメント利益は、商品、販売チャネルの特性にあわせたマーケティング施策を実行するなど、積極的な活動を行った結果、販売費及び一般管理費が増加

したことにより、1億30百万円（前年同期比44.2%減）となっております。引き続き、重点カテゴリに絞った研究の深耕による商品の上市を目指し、また、新規販売チャネルの獲得と施設ルートに注力した営業活動を行ってまいります。

海外事業

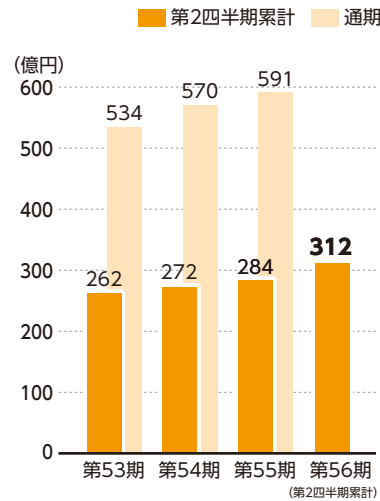
当事業の売上高は120億13百万円（前年同期比26.0%増）となりました。セグメント利益は、大幅な増益に伴う売上総利益の増加で販売費及び一般管理費の増加を吸収し、26億97百万円（前年同期比72.9%増）となりました。中国におきましては、流通体制の整備、再構築が終了し、また、新商品の販売も順調に進捗していることなどで、売上高は前年同期実績を大きく上回りました。さらに、中国国内の生産拠点2箇所におきましても、事業拡大に伴い順調に生産を拡大しており、収益性の向上に大きく貢献しております。また、インドにおきましては、流通体制の整備、強化を行いつつ、販売店舗の拡大を進めており、今後さらなる事業拡大を目指してまいります。北米におきましては、商品カテゴリの拡充などによるさらなる事業拡大を目指しておりますが、市場浸透にやや時間を要しており、景気後退および出生数減少の影響もあり、業績が一時的に伸び悩んでおります。

その他

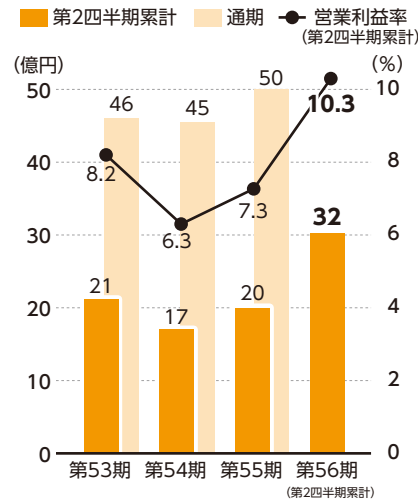
当事業の売上高はOEM商品の受注増加により、5億70百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は74百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

主な経営指標

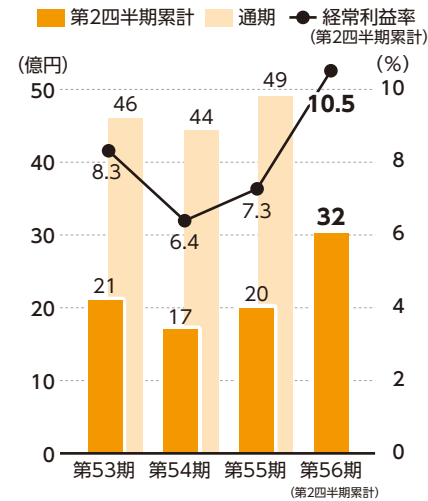
売上高



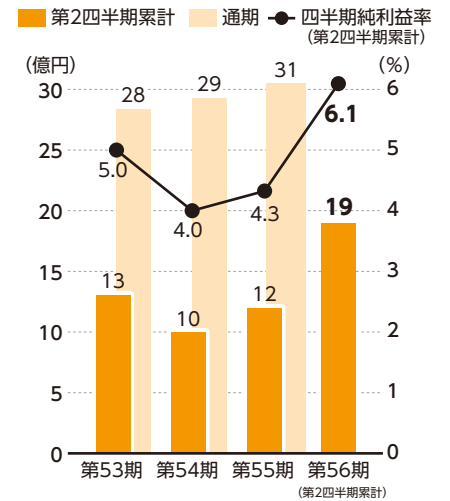
営業利益／営業利益率



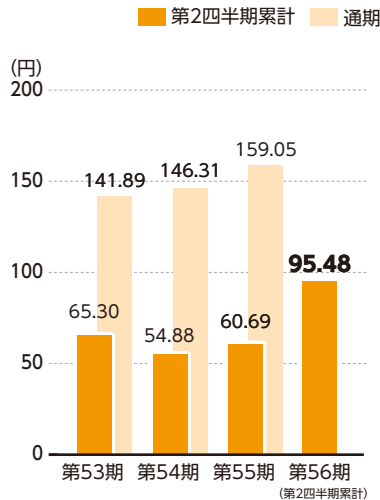
経常利益／経常利益率



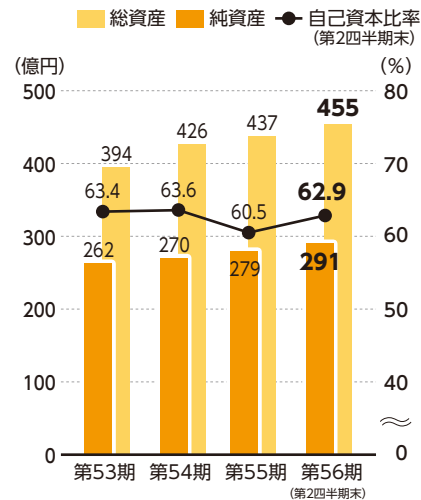
四半期(当期)純利益／四半期純利益率



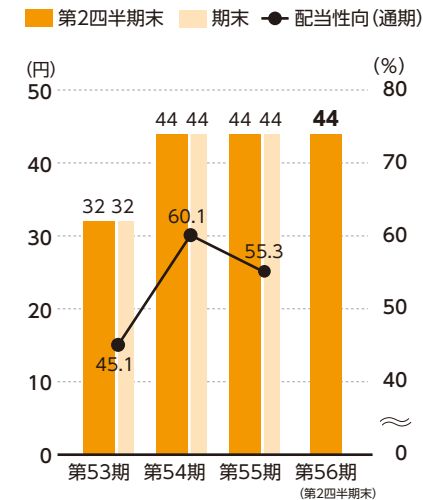
EPS (1株当たりの四半期(当期)純利益)



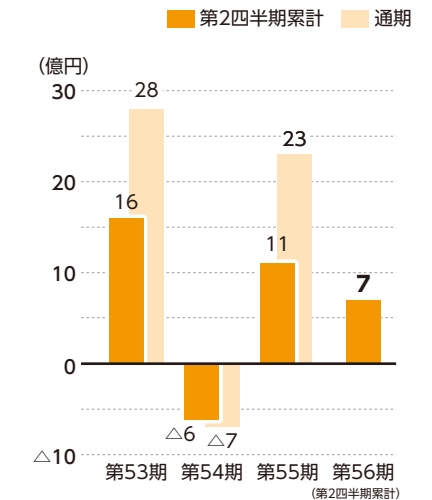
総資産／純資産／自己資本比率



配当／配当性向



フリー・キャッシュ・フロー



トピックス、株主アンケート、会社概要

トピックス① ステップアップ式カップ「マグマグ®」が30周年に

赤ちゃんの発育にあわせて“飲む”を楽しくサポートする「マグマグ」が2012年に発売30周年を迎えました。

乳首から始まり、ミルク以外の飲み物を飲み始めるためのスパウト、唇をすぼめて飲むストロー、こぼさず上手に飲めるコップと、成長段階に合わせて4ステップの飲み口に変えられるステップアップ式カップ「マグマグ」は、使用可能期間が生後2、3ヶ月から4、5才の幼児期までと格段に広く、1982年の発売以来、国内販売累計2,100万個以上となるなど大ヒット商品となりました。海外でも、中国、アメリカをはじめ60カ国以上で販売され、高い評価を得ています。

赤ちゃんの口腔発達機能の研究を通じて誕生した「マグマグ」は、素材面はもちろんのこと、赤ちゃん・お母さんの使いやすさも追求して進化を続けてきました。「マグマグ」の歩みには、経営理念の「愛」を形にして提供するピジョンの思いが込められています。

※「マグマグ」はピジョン(株)の登録商標です。



トピックス②

アマゾンにピジョンブランドストアを開設

2012年7月、総合オンラインストア「Amazon.co.jp」内にピジョン専用のブランドストアが開設されました。ピジョングループが提供している、マタニティインナーからベビーカー・チャイルドシートなどの大型商品を含む育児用品カテゴリまで、幅広い商品をこのブランドストアで揃えることができます。

ピジョンブランドストアでは、妊娠中の身体の変化や赤ちゃんの成長発達、さらにはその生活シーンなどに関する、ピジョンの長年の研究から生み出された育児用品やマタニティ用品を計670点展開しています。ウェブサイトでは、商品カテゴリや、「妊娠がわかったら」「赤ちゃんを迎える準備に」「母乳で育てる」などのシーンごとにも商品を探せるなど、お客様にわかりやすく、楽しんでお買い物をしていただける構成となっています。

<http://www.amazon.co.jp/pigeon/>



株主アンケート結果のご報告

今年4月に第55期報告書のご送付とともに実施いたしました<株主アンケート>につきましては、429名の株主様からご回答いただいたほか、半数近いご回答者から貴重なご意見や励ましの言葉もあわせてお寄せいただきました。

株主の皆様からいただきました貴重なご意見は、これまで同様、経営にフィードバックするとともに、今後の経営方針やIR活動等、当社のさらなる発展につなげていきたいと考えております。

■ アンケートのコメント(一部抜粋)

- ・さすがにベビー子ども用品の会社だけあって、他社の報告書より楽しく最後まで見ることができました。
- ・中国での活躍を期待しております。
- ・今後の事業展開について、より詳しく知りたい。
- ・ヘルスケア・介護事業など国内ではこれからの事業なので力を入れていただきたい。

会社概要

(平成24年7月31日現在)

- 設立年月日 昭和32年8月15日
- 事業内容 育児・マタニティ・女性ケア・ホームヘルスケア・介護用品等の製造、販売および輸出入ならびに保育事業
- 資本金 5,199,597千円
- 従業員数 930名(※正社員および契約社員の人数です)
- 本社 〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番4号
TEL 03-3661-4200(代表)
- 役員
取締役最高顧問 仲田 洋一
代表取締役会長兼取締役会議長 松村 誠一
代表取締役社長 大越 昭夫
取締役専務執行役員 佐久間 隆
取締役常務執行役員 太田 和比古
取締役常務執行役員 山下 茂(海外事業本部長)
取締役上席執行役員 甘利 和久
取締役上席執行役員 湯田 博毅
取締役上席執行役員 赤松 栄治(人事総務本部長)
取締役上席執行役員 北澤 憲政(中国事業本部長)
常勤監査役 大藪 克実
常勤監査役 高島 康
監査役 西山 茂
監査役 出澤 秀二
執行役員 松永 勉(経営企画本部長)
執行役員 牧 裕康(経理財務本部長)
執行役員 仲田 祐介(開発本部長)
執行役員 倉知 康典(国内ベビー・ママ事業本部長)
執行役員 石上 光志(ヘルスケア・介護事業本部長)
執行役員 鶴 孝則(子育て支援事業本部長)
執行役員 岩本 忍(ロジスティクス本部長)
執行役員 高坂 功
執行役員 板倉 正

(注) 監査役 西山 茂および出澤 秀二の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の状況など

主要事業所

事業所	茨城県稲敷郡阿見町 東京都中野区
物流センター	茨城県稲敷郡阿見町 茨城県常陸太田市 兵庫県神崎郡神河町
研究所	茨城県つくばみらい市
営業拠点	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・ 広島・福岡・ソウル(韓国)

■ 次の17社を連結の対象にしています。

- ピジョンホームプロダクツ(株) ●ピジョンウィル(株)
- ピジョンハーツ(株) ●PHP兵庫(株) ●PHP茨城(株)
- ピジョンタヒラ(株) ●ピジョン真中(株)
- PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.
- PIGEON INDIA PVT. LTD.
- PIGEON MALAYSIA (TRADING) SDN. BHD.
- PIGEON (SHANGHAI) CO., LTD.
- PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.
- PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.
- LANSINOH LABORATORIES, INC.
- LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN
INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO.
- PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.
- THAI PIGEON CO., LTD.

■ 次の1社について持分法を適用しています。

- P.T. PIGEON INDONESIA

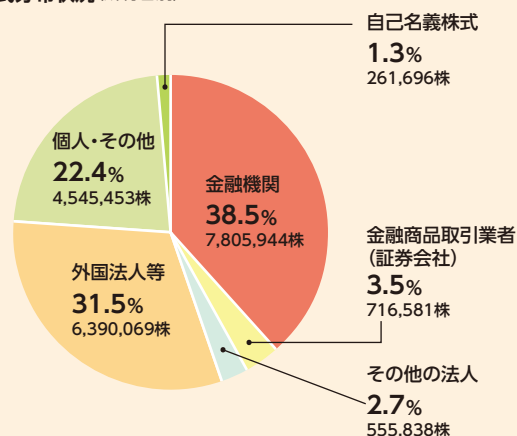
株式の状況

(平成24年7月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	20,275,581株
株主数	6,325名
自己株式	261,696株

大株主(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,171	15.64
仲田洋一	1,976	9.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,973	9.73
ビービーエイチ マシユーズ アジア デイビデンド ファンド	1,501	7.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	437	2.16
ドイツ証券株式会社	416	2.06
ザチエスマンハッタンバンクエヌエイロンドン	357	1.76
ピジョン社員持株会	331	1.63
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリフィデリティファンズ	309	1.53
メロンバンクトリートリークライアランスオムニバス	292	1.44

■ 株式分布状況(所有者別)



株主メモ

証券コード	7956
事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
期末配当金受領 株主確定日	1月31日
中間配当金受領 株主確定日	7月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先 (お問合せ先) (郵便物送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料 平日9:00~17:00)
(ホームページ)	http://www.tr.mufig.jp/daikou/
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 http://www.pigeon.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

〈ご案内〉

● 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届出について

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

● 特別口座について

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。

● 未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

インターネットホームページでもIR情報を掲載しています。



ピジョン トップページ



IR情報 トップページ

ピジョン トップページ
<http://www.pigeon.co.jp/>

IR情報 トップページ
<http://www.pigeon.co.jp/ir/index.html>

新商品のご紹介



1才半からのあわあわお風呂シリーズ

「1才半からのあわあわお風呂シリーズ」は、1才半頃のお子さまの「自分でやってみたい!」気持ちを応援する、肌にやさしい泡のスキンケア用品です。「たっぷり泡のボディソープ」「ふわふわ泡のコンディショニングシャンプー」「もこもこ泡のバブルバス」の3種類で、お子さまのお風呂タイムをより楽しくします。



1才からのレンジでケーキセット

「1才からのレンジでケーキセット」は、電子レンジを使って簡単にケーキを手づくりすることができる、スポンジケーキミックス、ホイップクリーム粉末、ケーキ型などのセットです。1才頃のお子さまにも安心して食べていただくことができるよう、甘さ、脂肪分は控えめに、着色料や保存料も使用していません。



歩行サポートシューズLU

「歩行サポートシューズLU」(女性用)は、歩行サポートシューズのもつ歩く機能(ローリングガイドライン構造)はそのままに、幅広いシーンにマッチするスタイリッシュなデザインの靴紐タイプです。お好みのホールド感到に調整し、普段はサイドのジッパーを使用すれば、面倒な紐結びは不要です。

妊娠・出産・育児を応援する
情報サイト

ピジョンインフォ

検索

<http://pigeon.info/>



妊娠から子育てまで、
赤ちゃん和妈妈を応援する
総合ショッピングサイト

ピジョンモール

検索

<http://www.pigeonmall.jp/>



表紙の絵について

当社は、未来の科学の夢絵画展「幼稚園の部」の発明協会会長賞並びに優秀賞を受賞された幼稚園に対して、当社創業者の故仲田祐一が幼児の創造性育成のために公益社団法人発明協会へ寄贈した基金により「仲田祐一奨励金」を毎年協会を通して贈呈しております。表紙の絵は同協会のご協力を得て掲載しているものです。